

教科	科 目	単位数	学年・クラス
数学	数学Ⅱ	選択	3年1組

1 使用教材

使用教科書	改訂版 最新 数学Ⅱ
出版社	数研出版
副教材等	令和4年度数学就職問題集
出版社	愛媛県高等学校教育研究会数学部会

2 学習の目標

1 問題を解くことで、既習事項の理解を一層深める。
2 応用問題を解くために、図・表・グラフなどを用いて論理的に考察する。
3 日常生活の中にある数学に気付くことで興味・関心を持ち、積極的に取り組む。

3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
① 関心・意欲・態度	各単元の考え方や体系に関心を持つとともに、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
② 思考・判断・表現	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることができるようになる。
③ 技能	事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
④ 知識・理解	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。

評価方法	観点				備考
	①	②	③	④	
定期考査	C	A	A	A	総合的な出来
小テスト	B	B	A	A	既習事項を身に付けることができているか
課題	A	B	B	B	提出内容
授業	A	A	A	C	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学 期	第5章 指数関数と対数関数 第1節 指数関数 第2節 対数関数 総合問題	高校で初めて学習する指数・対数に興味を持ち、理解を深める。 基本的な計算法を復習し、応用問題の考え方を理解する。
2 学 期	第6章 微分法と積分法 第1節 微分法 第2節 関数の値の変化 第3節 積分法 数学Ⅱのまとめ	微分の考えを理解し、それを用いて関数の値の変化を調べたり、グラフを書いたりすることができるようになる。 積分の考えを理解し、それを用いて面積を求めることができるようになる。 これまで2年間を通して学んできた数学Ⅱの内容を復習し、理解をさらに深める。
3 学 期	総合問題	問題を通して、数学のおもしろさや奥深さを感じてもらい、数学の楽しさを認識する。